

2025 年 10 月 7 日
京都産業大学 広報部

京都産業大学 × 麗澤瑞浪高等学校 — 探究から社会実装までをつなぐ高大接続 — 「アントレプレナーシップ教育に関する連携協定」締結

京都産業大学（所在地：京都市、学長：在間敬子）と麗澤瑞浪高等学校（所在地：岐阜県瑞浪市、校長：藤田知則）は、2025 年 10 月 7 日（火）、両校の教育資源を活用し、社会課題の解決や新産業の創出に挑戦する人材の育成を目的に「アントレプレナーシップ教育に関する連携協定」を締結しました。当日の写真提供も可能ですので、ぜひご取材いただき、広く紹介いただきますようお願い申し上げます。

【本件のポイント】

- ・2026 年 4 月に新設する「アントレプレナーシップ学環」と、麗澤瑞浪高等学校が同年度に新設する「アントレプレナーシップコース」が連携。高校での 3 年間の「探究・挑戦」と大学での 4 年間の「事業創造」を有機的に接続し、社会変革に挑む人材を育成します。
- ・「何を学ぶか」から「学んだことで何ができるか」へ。未来志向の教育哲学、知識習得型の学びから価値創造・課題解決型の学びへの転換を目指す点で両校の理念が一致。麗澤瑞浪高校の「失敗学」や「100 人の社会人との出会い」と、本学環のコア科目「セルフ・カルチベーション（自己開拓）」が連携し、生徒・学生の挑戦する精神を最大化します。

・連携協定による主な取組

■カリキュラムの共同開発

両校の教育思想を融合させ、アントレプレナーシップ教育の質を相互に高めます。

■講師派遣による実践的授業

デザイン思考やイノベーション教育など、大学の専門的知見を高校に提供します。

■学生・生徒間の交流促進

本学の学生と麗澤瑞浪高校の生徒が交流し、双方に触発しあう機会を創出。

【両校のコメント】

在間敬子学長

「高大接続によるアントレプレナーシップ教育を推進し、生徒の『探究』を社会イノベーションへの『挑戦』へと結びます。教育に留まらず、交流や研究も推進して、地域を越えて新たな価値や産業の創出をけん引できる未来の当事者を育成します。」

藤田知則校長

「高大接続により、生徒たちは多様な人との出会いや質の高い学びを得て、一人ひとりの可能性を大きく広げることができます。そして、自分や周りの人々がやりたいと願う未来を、主体的に創り出していける力を育んで参ります。」

本件に関するお問い合わせ先

内容に関すること：アントレプレナーシップ学環設置準備事務室 TEL:075-705-1590
取材に関すること：広報部 TEL:075-705-1411

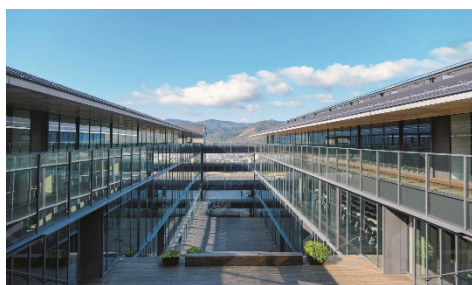
【麗澤瑞浪中学・高等学校について】



麗澤瑞浪は昭和 10 年、創立者の廣池千九郎(法学博士)が「道徳科学専攻塾」を開塾したことから始まります。自立、感謝、思いやりの心を育む中高一貫の私立学校です。豊かな自然環境の中、寮生と通学生が切磋琢磨しながらともに過ごし、人としての成長と高い大学進学率の両立を実現しています。『私の未来は私が創る』をスローガンに掲げ、世界で活躍できる日本人を輩出する進学校として4つの教育の柱(探究・キャリア教育、英語・国際教育、道徳教育、確かな学力)を軸に教育活動を展開しています。本コースに関する説明会やイベントを今後開催予定です。

麗澤瑞浪中学・高等学校 HP: <https://www.mz.reitaku.jp/>

【京都産業大学について】



京都産業大学は昭和 40 年に、宇宙物理学者・荒木俊馬により開学し、令和7年度に創立 60 周年を迎えます。文理 10 学部 10 研究科、約 15,000 人の学生を京都・上賀茂に位置する神山キャンパスに集約する「一拠点総合大学」が特徴です。建学の精神「将来の社会を担って立つ人材の育成」を使命に、大学名の「産業」を「むすびわざ」と読み解き、分野横断型教育や人的交流を推進。10 学部の教員が参画する「アントレプレナー育成プログラム」を基盤に、令和8年度には学部等連係課程として国内初の新学部相当「アントレプレナーシップ学環」を設置します。

京都産業大学 HP: <https://www.kyoto-su.ac.jp/>

京都産業大学と麗澤瑞浪高校との アントレプレナーシップ教育に関する連携協定



藤田知則校長（左）と在間学長